



実習

これまで、学んだ知識を基に臨床で技術を構築します。

実習は、模型実習、相互実習、臨地実習と段階を経て進んでいきます。

模型実習はマネキンや歯牙模型等を使用していきます。模型を使用して、正確な技術、器具の操作等を学びます。

相互実習では、それぞれ、先生役、アシスタント役、患者役を交代しながら一つの症例を実習していきます。模型実習で習得した正確な技術を基に、実際に口腔内で体験することにより、より正確な技術へと向上させます。また、チームで実習することによって診療の流れを把握でき、それぞれを体験することによって思いやりのある歯科衛生士となります。この後臨地実習へと進んでいきます。



手洗い実習



幼稚園実習

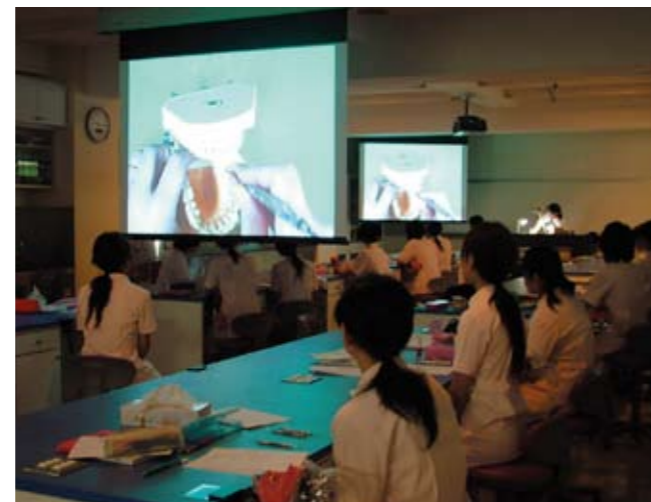


総合診療実習

専門基礎分野

歯科衛生士の三大業務としての、
歯科診療補助、歯科予防処置、
歯科保健指導をはじめ、
臨床で必要とされる知識を養います。

専門分野は、臨床歯科医学と口腔保健学とに大別されます。
臨床歯科医学は、歯科の医療現場で実際行われている様々な症例について学びます。また、歯科衛生士としての重要な役割である歯科診療補助、歯科予防処置もここで、学びます。口腔保健学は、口腔の健康増進に対する取り組みを学びます。歯科保健指導もここで学びます。その他、近年ますます必要とされてきている介護技術、医療保険事務なども、学びます。



への道
2年生
歯科衛生士

Teacher's Voice

歯科衛生士のスペシャリストを目指して

学生生活の3年間は、色々な方との出会いがあり、更に知識・自覚・責任・技術等を学べるだけでなく、社会人、女性としての幅広い教養を身に付けることが出来ます。本校は「継続・笑顔・思いやり」をモットーに、基礎科目、専門科目、教養科目を学び、将来性のある「歯科衛生士」というスペシャリストを目指しており、同じ目標を持った仲間同志なのでお互い励まし合いながら学生達は頑張っています。私達、専任教員も努力し、少しでも多くの方々のお力になればと思っていますので、ヤル気のある方は是非一度見学しに来て見て下さい。



教務主任 吉田 千景

保健指導実習

